

令和6年度一般会計補正予算(第8号) 原案可決(賛成全員)
歳入歳出予算総額に1億851万円を追加(総額133億8284円)

令和6年度一般会計補正予算(第9号) 原案可決(賛成全員)
歳入歳出予算総額から1億7259万円を減額(総額132億1025万円)

令和7年度一般会計補正予算(第1号) 原案可決(賛成全員)
歳入歳出予算総額から1億8072円を追加(総額134億8072万円)

補正予算 議案審議

子育て・福祉・まちづくり等…
町民のために

子育て・福祉・まちづくり

サッカーゴールを新調

●東部スポーツ広場管理事業

68万円

東部スポーツ広場のサッカーゴールが老朽化したため交換。

滝川第二統合堰の工事費を増額

滝川第二統合堰地区 起伏ゲート設備整備補修工事を実施する中で、当初設計と比べて数量変更が生じたため、契約金額を変更。

●変更後の契約金額

5294万円(69万円増額)

補助金

防犯用品の購入費用

●防犯対策緊急支援事業

800万円

防犯用品の購入・設置に対し、費用の全額(上限2万円)を補助する。

住宅等のリフォーム費用

●緊急経済対策住宅等リフォーム支援事業

6000万円

地域経済の活性化を図るため、リフォーム費用の20%(上限10万円)を補助する。

陳情 慎重審議の結論

mRNAワクチン(レプリコンワクチンを含む)及び子宮頸がんワクチン接種事業中止の意見書採択を求める陳情書

陳情者 山下 喜代美(他9名)

【内容】

- ① mRNAワクチンの国民への接種を中止すること
- ② 子宮頸がんワクチンの国民への接種を中止すること

【理由】

新型コロナワクチン接種による予防接種健康被害救済認定数は、累計8796件、死亡一時金または葬祭料を含む認定数951件となっている。また、現在使用されている9価の子宮頸がんワクチンは、以前接種された4価ワクチンと同等またはそれ以上の健康被害を出すおそれがあると考えため。

【委員の主な意見】

- ・一度立ち止まって、ワクチンの安全性を確認したほうがよい
- ・接種は本人の自己責任で行われるべきもの
- ・専門家の意見も分かれることから継続審査とすべき

【採決】

「不採択とすべきもの」2名となり、委員長裁決により **不採択** となりました

低所得世帯に給付金を支給

●住民税非課税世帯に対する給付金事業

9533万円

●低所得子育て世帯への加算給付金事業

1167万円

物価高騰支援として、令和6年度住民税非課税世帯に対し、1世帯当たり3万円、同世帯内で扶養されている18歳以下の子供1人当たり2万円を給付。

施設管理

指定管理費委託料を追加

●北部公園指定管理費委託料

190万円

●社会体育館指定管理費委託料

123万円

電気料金の高騰により大幅な赤字が生じるため、指定管理費委託料をそれぞれ追加。

教育

給食材料費を増額

●学校給食事業

690万円

食料費や米の高騰により、不足が見込まれる給食材料費を増額。

条例改正

玉村町議会議員及び玉村町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例

公職選挙法施行令の改正に伴い、選挙運動用自動車の使用、ビラの作成及びポスターの作成に係る公費負担の限度額を改正。

玉村町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例

小規模保育事業所等における食事の提供に関する要件では、これまで栄養士の配置を求めているが、栄養士法が改正されたことにより、栄養士免許を有さない管理栄養士を配置した場合でも、要件を満たすことができる。

玉村町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例

消防団再編実施計画の進捗に伴い、全団員の定員数を160人とし、機能別団員を除く基本団員の定数を135人と改正。また、年額報酬と出勤報酬とを分けて設定し、災害時等に出勤する際の費用弁償の規定を削除。

令和7年2月13日(木)
全国町村議員会館(東京都千代田区)



学びを生かす 町村議会広報クリニック

「AI時代の文章 読み手に伝わる文章」と題しての研修会に参加しました。

講演内容は、「AIと人間の思考」、「情報とメディア・情報・文章」、「不快にさせない表現」の3部構成。具体的事例を交えての分かりやすい講演でした。

今回の研修を通じて、まずは「読み手に伝わる文章」であることを大切に、一人でも多くの町民の皆様に読んでいただける誌面づくりを目指して挑戦しようとの思いを、委員みんなで強く感じる有意義な研修でした。